

緊急事態宣言は解除されましたが組合の取り組みや会議は慎重に検討して開催することになります。ご不明なことなどがありましたら支部に問い合わせをお願いします。



第487号

発行所
東京土建一般労働組合
小金井国分寺支部
国分寺市東恋ヶ窪2-36-32
電話 042-324-5940
発行責任者
高橋 勇一

緊急事態宣言解除後も大変な状況は続きます 困ったことがあったらすぐに組合に相談を!

まだまだ続く新型コロナウイルスの拡大。4月16日に全国に発令された「緊急事態宣言」は、感染拡大の状況を見ながら段階的に解除され、重点区域とされている北海道や関東地域も5月25日に解除されました。全面解除に伴い国の基本的対処方針が改定され、感染拡大を予防する新しい生活様式の定着を前提に、外出自粛や施設の使用制限等を緩和しつつ、社会経済の活動レベルが段階的に引き上げられることとなります。いっぽう東京では病院や接客を伴う飲食店で集団感染が発生する事例も出ているほか、一部の地域では観光客が殺到し感染拡大の第2波が懸念されるなど予断を許さない状況が続いています。

組合の取り組みも少しずつ動き出します

小金井・国分寺地域の公民館や地域センターは利用できるようになりましたが、夜間の使用を制限しているため不自由な状況はもう少し続きます。組合の取り組みや会議は社会情勢を見ながら徐々に動いていくこととなりますが、新しいソーシャルディスタンスの確保や感染予防対策への皆さんのご協力をお願いすることになりますので、仲間をたくさん集めるような大きなイベントの企画などは、もう少し先になりそうです。

建設業はこれからが正念場

建設業界では、4月から5月にかけて現場を一時的に止めるなどの対策が取られた影響で、その後の売上

が激減している方、今後の現場の見通しが立っていない方が多くなっています。コロナ対策で建設現場でのマスクの着用が進んでいますが、これから多発する熱中症との関係が懸念されており、建設業界はこれから本場の正念場になるという声も出ています。

困ったことがあったらすぐに組合に相談を

組合では「持続化給付金」や「雇用調整助成金」などの申請をはじめ、今のこの大変な状況を乗り切るための相談に精力的に取り組んでいます。特に最近では持続化給付金の申請相談が増えています。「制度は知っているものの自分が対象になるかと思っていなかった」「自分で申請しようと思ったが途中で失敗し断念した」という話のほか「相談窓口に行つて相談したが対象にならないと言われた」という仲間が、組合で良く内容を聞き取ると申請できることがわかり、その場ですぐに申請を完了したという事例もあります。申請に必要な最低条件をクリアしている必要はありませんが、確定申告や売り上げの状況などをじっくり聞いてみると、申請できる可能性が見つかる場合もあります。また、雇用保険適用事業所については、雇用調整助成金の申請相談も受け付けています。徐々に制度が改善され、添付書類の簡略化などが進んでいます。少し申請が難しいですので、迷わず組合に相談してください。

皆さん大変お待たせしました! 支部集団健診を開催します

厚生労働省からの通達により医療機関による健康診断が停止されていましたが、緊急事態宣言の解除に伴い、少しずつ医療機関の受け入れ態勢が整いつつあります。

【日時】7月12日(日)
【場所】国分寺ひかり診療所
小金井つるかめクリニック
【締切】6月末日(定員になり次第締切)

支部では例年6月に集団健康診断を開催してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の終息の見通しが立たないなか、通常通りの集団健康診断の開催を見送る予定でした。しかし多くの仲間から要望が寄せられたため医療機関との話し合いを行い、以下の日程で集団健康診断を開催できることになりました。

呼びかけ期間が短い緊急での取り組みとなりますが、多数のお申し込みをお待ちしています。

※6月の分会への配布物で申込書を配布します。
※コロナ対策を万全に行なうため、お知らせする受付時間を厳守してください
※お知らせした時間よりも早く来られても通知した時間までお待ちいただくこととなります

新型コロナウイルス感染症の影響に対する経済対策として、国民ひとりあたり一律で10万円が給付される「特別定額給付金」の申請で改めて注目が集まったマイナンバーカード。2016年1月からの運用に先駆けて、マイナンバー通知カードが全国民に郵送されました。通知された個人番号を使い、IDやパスワードを登録し、顔写真入りマイナンバーカードを発行する手続きを行なうことになっています。

マイナンバーカードが導入される際、社会保険の加入状況や銀行口座情報などを紐づけして、国民の個人情報を一元管理する国の方針が示されましたが、アメリカの社会保険番号制度や韓国の住民登録番号制度など、個人情報を一元管理する仕組みは、マイナンバーカードの普及率を高めるのに必要です。

民登録番号制度などで、個人情報流出や詐欺などの犯罪に番号が使用される被害が報告されており、セキュリティの脆弱性の指摘され情報連携が進まない状況が続いて来ましたが、国は確定申告や行政手続などでマイナンバーの使用を義務付けるなどして、マイナンバーカードの普及率を高めるのに必要です。

【ただし】この原因をマイナンバーカードの普及率の悪さとして捉えるような報道もあり、

利便性と危険性は隣りあわせ 安易なマイナンバーカード作成 にはご注意ください!

緊急事態宣言が5月25日にやっと解除になって少しだけホッとしたが、まだまだ第2波があるかもしれないから油断はできない状態です。皆さんも引き続き気を付けてください! マスクやアルコール消毒液に加えて、トイレトペーパーまで品薄になる事態でした。そこでトイレトペーパーのちよつとした「豆知識」

▼今やなくてはならないものですが、日本で普及したのは大正後期で、吸水性が悪く溶けにくく硬いので手で揉んでから使っていました。昔よく聞いたチリ紙というもので和紙の包み紙を流用して使っていました! お店のトイレで見かける三角折りは、従業員間の「清掃済」の合図として広まりましたが、もとは消防士が緊急出動する際に迅速に対応できるように考案されたもので、「ファイヤーホール」というカッコいい名前がついています! ▼意外と知らないおもしろ雑学。ステイホーム中に調べていて気づいたネジのプラス・マイナスの違いは? 使いやすい場所が汚れやすいかどうかで使い分けられるらしい。プラスは汚れにくいところでマイナスはその逆。▼鶴は千年・亀は万年という諺があります。が、最長でも鶴は30年、亀は150年くらいしか生きられない! ▼リチウムイオン電池とリチウム電池は別の。リチウムイオン電池は充電して使えるのが特徴。



朝顔

雇用調整助成金を活用し 賃金100%補償を

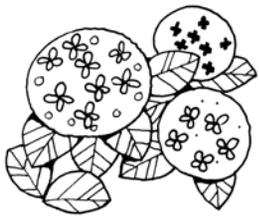
この全てで雇用調整助成金を活用し、約半数の159組合が100%の賃金補償を実現しています。以下、補償率90%台が62組合、80%台が66組合、70%台が27組合、60%台が11組合となっています。

法律の義務は6割。ほとんどが上回っています。JAMの役員は「労組との事前協議を必要とする協定を結び、雇調金の活用と、休業補償の比率を決めているため」と話します。

雇調金の申請には労使協定が必要。経営側からの提案は、より一層の経営情報や事業計画を開示させ、十分な要員が配置されているかを点検し、改善するチャンスでもあります。

コロナウイルスの感染拡大の影響で、従業員を休業させる企業が増えています。そうした中で、国の雇用調整助成金(雇調金)を活用し、賃金を100%補償する休業手当を獲得している組合も少なくありません。

中堅中小の金属製造業労組でつくるJAMには、4月の新規提案で325組合から一時帰休の報告が寄せられています。



皆さんにご報告が遅くなり申し訳ありません。小嶋書記が3月26日付で本部に異動、寺地職員が3月末日で退職しました。ちょうど新型コロナウイルス騒動の真ただ中での異動・退職でしたが、それぞれ新しい職場でがんばっています。小嶋書記と入れ替わりで星書記が9年ぶりに支部に復帰しています。小嶋書記からあいさつが届きましたのでご紹介します。

東日本大震災の年、2011年の4月に府中国立支部から異動し、翌年の支部大会では「もう10年もあるようだね」と言われたことが昨日のことのように思い出されます。BQやボウリング、夏休み土建ワールドなどは、後継者世代のみならず、組合員さんと交流させてもらいました。また、集会や

地域イベントなど多くの組合運動と一緒に取り組ませていただきました。これからもみなさんと取り組んだ経験を活かし、東京土建の発展と建設労働者の処遇改善を目指していきます。これからも共に奮闘していきましょう。



コロナ騒動で報告が遅くなりましたが…… 小嶋書記が本部に異動 寺地職員が退職しました

組合活動に奮闘した 渡邊勝二さんを偲んで…

【小①分会・鈴木吉郎記】小金井西部分会の渡邊勝二さんが4月17日に亡くなられました。昭和52年から8年間支部の副執行委員長をつとめ、分会では、亡くなる直前まで群長や厚生文化部長を担当し、組合活動に尽力されました。

同じ小金井地域の分会で親交の深かった鈴木吉郎さんが当時を振り返り記事を寄せてくれました。勝ちゃんと言えば、やはり悠長な福島弁と笑顔でしょう。私も山形出身なので、何となく親しみを感じて、あの発音が大好きでした。仕事でもお付き合いをさせていただきましたが、大きな農家さんの家の新築工事で、施工さんから全幅の信頼を得ており、すごい人だなあと感心することがありました。毎年行われている小金井西部分会の村田さんの忘年会には、奥様と一緒に毎回参加されており、元気な声で唄っている姿が目につかびます。長楽の会の旅行にはほとんど参加していましたが、体の弱い参加者の荷物をさりげなく持つてあげることが出来る優しい人でした。



長楽の会の一泊交流会をいつも楽しみに

投稿記事募集中!

支部機関紙「あしば」では投稿記事を随時募集しています。「我が家のペット」「私の趣味」「酒にまつわる話」「この子に平和を残す」などジャンルは問いません。掲載についてのお問い合わせは組合事務所まで…。

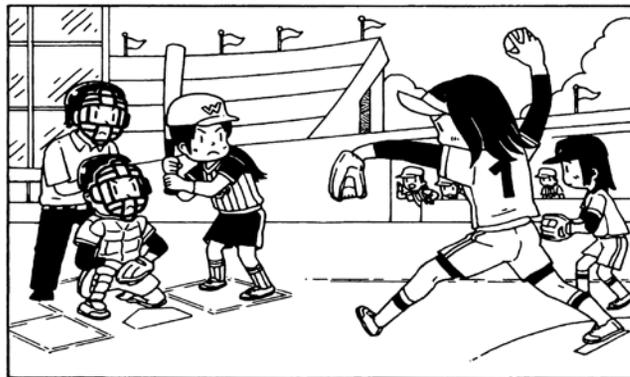
今年の春の住宅デーは中止 秋の開催に向けて準備します

今年も参加を楽しみにして下さっていた皆さん、予定を空けて下さった皆さん、本当に申し訳ありませんでした。春に開催できなかつた住宅デーは、今

秋の住宅デーが具体化された際には機関紙を通じてお知らせします。その際は皆さんの力をお借りすることになりますので、ぜひご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症拡大の終息の目途が立たない状況のもと、毎年6月に開催している「住宅デー」は秋に延期となりました。緊急事態宣言が発令されているなか、支部の機関紙も中止や制限を余儀なくされており、支部役員の皆さんに議案を郵送することにより機関紙決定をお知らせはしているものの、先月号の「支部機関紙あしば」や「群会議の話題」などで、仲間の皆さんに住宅デーの中止を周知していませんでした。

5月25日に特別警戒区域に指定されていた地域の緊急事態宣言も解除されましたが、第2波を懸念する声もあがっています。引き続き感染予防対策を続けながら、組合活動を徐々に平常化していくことになりま



【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります!どこでしょう?(作・野上和彦)



5月号まちがいがしの回答 ①左下・洗面器のお湯の量 ②左上・扉の左側の壁の広さ ③扉のガラス部分の長さ ④中央・下の人の左目 ⑤中央・下の人の右ひじ ⑥右から2番目の子の頭のタオル ⑦右端の子の鼻